

2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月31日

上場会社名 株式会社 ヨシタケ
コード番号 6488 URL <https://www.yoshitake.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 島 勝彦
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 050-3508-5835

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,005	7.5	249	49.0	487	35.7	335	36.5
2023年3月期第1四半期	1,865	16.5	167	8.3	358	58.8	245	45.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 643百万円 (46.0%) 2023年3月期第1四半期 440百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	26.32	
2023年3月期第1四半期	19.25	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	17,314	14,791	85.0	1,154.32
2023年3月期	16,796	14,478	85.7	1,130.02

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 14,711百万円 2023年3月期 14,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		26.00	26.00
2024年3月期(予想)		0.00		27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,160	10.7	480	13.2	810	5.3	630	3.0	49.43
通期	8,400	11.8	1,020	7.4	1,500	13.2	1,100	3.7	86.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	13,934,946 株	2023年3月期	13,934,946 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,190,268 株	2023年3月期	1,190,268 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	12,744,678 株	2023年3月期1Q	12,764,678 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、[添付資料] P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが変更されたことにより経済活動の正常化が進み、個人消費を中心に回復傾向で推移しました。企業部門においては、製造業で原材料価格やエネルギー価格の高騰、円安の影響により仕入れコストが大幅に増加した一方、半導体などの供給制約の緩和を背景に生産活動が回復したことで、高水準の収益が実現しました。また宿泊・飲食サービス業では、入国制限の緩和によるインバウンド需要の急増により大きく回復しました。今後につきましては、個人消費、設備投資、インバウンド需要を中心としたリバウンド需要が景気を牽引し、当面は緩やかな回復傾向が継続する見通しであります。海外経済においては、米欧経済は物価高・金融引き締め逆風下でも良好な雇用環境を背景に堅調を維持しておりますが、ロシアによるウクライナ侵攻に端を発したエネルギーショックはインフレ圧力に拍車をかけ、緩やかな減速傾向となりました。一方、中国経済はゼロコロナ政策の解除によるペントアップ需要の顕在化により回復傾向で推移し、世界経済の下支えとなりました。今後につきましては、ウクライナ問題は長期化の様相を見せており、地政学的なリスクがもたらす経済損失により世界経済は大幅に減速し、さらには資源、材料価格の上昇が加速することも予想されるなど、先行きについては依然として不透明な状況となっております。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に十分注意を払いつつ、国内外のマーケットへ向け営業活動を強化してまいりました結果、国内顧客向け販売においては、都心再開計画などにより活況を呈している建築設備市場で受注を増やした一方で、工場設備市場では蒸気配管向け製品の販売が伸びず国内売上は前期を僅かに下回る推移となりました。海外顧客向け販売においては、北米地域向け等の販売は前期を下回る売上だったものの、中国向けの販売が好調に推移したことに加え、前期に取得した海外子会社の売上を当期より連結した結果、販売活動全体としては前期を上回る結果となりました。今後につきましては、品質管理面においては、品質保証部門が牽引して再発防止活動を徹底し、自社責任クレームゼロを目指します。販売活動においては、地域戦略、個別戦略を重視した販売方法を設定し、テーマを決めて行動し結果につなげます。そして生産活動においては、より一層の改善を行い、不良率、不適合率を最小化させます。また、製造、営業等部門ごとにお買収先の会社と緊密に連携し、シナジー効果を最大限発揮させ、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開しました結果、連結売上高は20億500万円（前年同期比7.5%増）となりました。

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を徹底しました結果、営業利益は2億4900万円（前年同期比49.0%増）、経常利益は4億8700万円（前年同期比35.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億3500万円（前年同期比36.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は173億1400万円となり、前連結会計年度末に比べ5億1800万円増加しました。主に商品及び製品が9100万円増加したこと、投資有価証券が2億8100万円増加したことなどによります。

負債は25億2300万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5000万円増加しました。主に短期借入金が増加したことなどによります。

純資産は147億9100万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1200万円増加しました。主に配当金を3億3100万円支払った一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を3億3500万円計上したことなどにより利益剰余金が増加したこと、為替換算調整勘定が2億7700万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月16日付決算短信にて開示いたしました予想値から変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による事業への影響につきましては、今後の状況を注視してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,284,979	2,296,117
受取手形及び売掛金	1,715,838	1,726,255
電子記録債権	976,500	970,180
有価証券	178,420	185,380
商品及び製品	1,287,655	1,379,017
仕掛品	801,737	830,785
原材料及び貯蔵品	992,612	1,058,713
その他	260,419	205,606
貸倒引当金	△22,710	△23,304
流動資産合計	8,475,451	8,628,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,516,360	3,558,337
減価償却累計額	△1,866,102	△1,916,109
建物及び構築物 (純額)	1,650,257	1,642,228
機械装置及び運搬具	4,192,524	4,349,448
減価償却累計額	△2,980,291	△3,131,235
機械装置及び運搬具 (純額)	1,212,233	1,218,212
土地	1,310,285	1,298,178
リース資産	120,655	128,632
減価償却累計額	△73,209	△80,274
リース資産 (純額)	47,446	48,358
建設仮勘定	167,119	203,534
その他	1,179,650	1,190,045
減価償却累計額	△1,102,102	△1,118,920
その他 (純額)	77,548	71,124
有形固定資産合計	4,464,890	4,481,637
無形固定資産		
のれん	307,950	300,330
その他	46,053	45,562
無形固定資産合計	354,004	345,892
投資その他の資産		
投資有価証券	3,136,204	3,418,137
その他	408,313	469,308
貸倒引当金	△42,647	△29,116
投資その他の資産合計	3,501,870	3,858,329
固定資産合計	8,320,765	8,685,858
資産合計	16,796,216	17,314,610

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	761,617	761,577
短期借入金	300,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	1,016	-
未払法人税等	110,343	103,224
賞与引当金	171,851	94,565
その他	344,542	451,460
流動負債合計	1,689,371	1,810,827
固定負債		
長期借入金	20,300	-
リース債務	30,946	29,666
役員退職慰労引当金	128,024	131,062
退職給付に係る負債	408,403	407,988
資産除去債務	39,480	39,484
その他	923	104,410
固定負債合計	628,079	712,612
負債合計	2,317,451	2,523,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	9,185,474	9,189,563
自己株式	△467,677	△467,677
株主資本合計	13,284,377	13,288,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,118	73,087
為替換算調整勘定	1,072,290	1,349,901
その他の包括利益累計額合計	1,117,408	1,422,989
非支配株主持分	76,978	79,714
純資産合計	14,478,765	14,791,170
負債純資産合計	16,796,216	17,314,610

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,865,682	2,005,706
売上原価	1,054,299	1,208,081
売上総利益	811,383	797,624
販売費及び一般管理費	643,752	547,801
営業利益	167,631	249,823
営業外収益		
受取利息	13,738	15,077
受取配当金	5,440	5,622
物品売却益	-	64,342
持分法による投資利益	49,019	101,659
為替差益	121,910	55,370
その他	3,372	8,259
営業外収益合計	193,481	250,331
営業外費用		
支払利息	368	1,355
固定資産除売却損	474	1,909
匿名組合投資損失	833	6,708
その他	670	3,163
営業外費用合計	2,346	13,137
経常利益	358,766	487,018
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,178
特別利益合計	-	2,178
特別損失		
減損損失	-	12,500
投資有価証券売却損	-	1,458
特別損失合計	-	13,958
税金等調整前四半期純利益	358,766	475,238
法人税、住民税及び事業税	21,722	95,983
法人税等調整額	89,454	41,067
法人税等合計	111,176	137,051
四半期純利益	247,589	338,186
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,861	2,735
親会社株主に帰属する四半期純利益	245,727	335,450

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	247,589	338,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,239	27,968
為替換算調整勘定	201,192	197,116
持分法適用会社に対する持分相当額	25,391	80,494
その他の包括利益合計	193,344	305,580
四半期包括利益	440,933	643,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	439,071	641,030
非支配株主に係る四半期包括利益	1,861	2,735

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	1,689,936	175,746	1,865,682
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,689,936	175,746	1,865,682
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,037	404,114	429,151
計	1,714,974	579,860	2,294,834
セグメント利益	102,764	93,043	195,807

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額
の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	195,807
棚卸資産の調整額	△28,176
四半期連結損益計算書の営業利益	167,631

II 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	1,679,803	325,902	2,005,706
その他の収益	-	-	-
外部顧客への売上高	1,679,803	325,902	2,005,706
セグメント間の内部売上高又は振替高	24,565	471,409	495,974
計	1,704,368	797,312	2,501,680
セグメント利益	221,627	66,951	288,579

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	288,579
セグメント間取引消去	△5,015
のれんの償却額	△11,123
棚卸資産の調整額	△22,616
四半期連結損益計算書の営業利益	249,823

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては12,500千円であります。